



一中だより

12月号
平成30年12月4日
小平市立小平第一中学校

■「めんどくさい」を厭わない

校長 栗林 昭彦

以前この紙面でも紹介した「なかまちテラスティーンズ委員会」による、「ティーンズ委員会大賞」の選考委員会を先日本校図書室で行いました。本校と十四小、小平高校、錦城高校の生徒が集まり、「大賞」の本を選定しました。選定にあたっては、候補になった本が、どういう点で優れ、課題は何かということについて話し合っ、決定しました。

（この様子は2紙の新聞が取材に来たのでいずれ紙上で紹介されると思います）

自分の考えていることを言葉にして、人に伝え、納得してもらおうというのはけっこう大変なことです。大変であるが故に、これを避ける人達が少なくありません。SNS上には、異なる意見を一方的に攻撃する人や、「w」等のスラングを使って嘲笑する人がいます。また、国会の議論も「丁寧な議論の見本」として生徒に示すのには躊躇してしまうような状況なのは、やはりこの大変さの故なのでしょう。

「なぜ」についての説明を面倒がる人が増えているように思えてなりません。社会全体がそうですから、生徒達にもそういう傾向は見られます。たとえば「〇〇に賛成」「反対」という意見をもった生徒がいたとき、「なぜそう思うのか」ということで議論になる場面が少なくなっています。片方があっさり引き下がる、すぐに多数決をとる、教師に判断を委ねるなど、すぐに結論が出る時が少なくありません。双方が理を尽くして議論する（ケンカではなく）場面を見ることが、少ないように感じます。

一中の生徒にはよい意味で理屈っぽくなってほしいと思っています。自分の頭で考え、自分の語彙を駆使して人に伝える。「ティーンズ委員会」での話合いを見ていて、一人一人の生徒にはそういう力の素地があるようにも感じました。様々な働きかけを通して、面倒を厭わず議論する生徒の姿を実現していきたい、と思っています。

■体罰調査について

体罰は絶対に許されないものであり、本校でも体罰や暴力のない楽しい学校生活づくりを目指し、日頃から指導をしています。東京都教育委員会は、それらの指導の一環として、都内全校で「体罰にかかわるアンケート調査」を実施し、体罰のない学校となっているか、現状の把握をしています。

もちろん、このアンケートを通してすべての実態が把握できるとは考えていません。学校でも日頃から生徒の様子を注意深く見守ってまいります。同時に、各家庭においても、学校生活における出来事などについて話し合ったりする中で、ご心配のことがありましたら、ご遠慮なく学校にご相談ください。

■12月の主な予定

日	曜	学校行事等	I組	給食			
				1	2	3	I
1	土						
2	日						
3	月	※受験用写真撮影(3)		○	○	○	○
4	火	小平特支学校交流(1DE) 保育体験学習(3A) 面談始(3)		○	○	○	○
5	水	PTA運営委員会 保育体験学習(3D)		○	○	○	○
6	木			○	○	○	○
7	金	小平特支学校交流(1ABC) 情報モラル教育(2)		○	○	○	○
8	土						
9	日						
10	月	保護者会(1) 保育体験学習(3B)		○	○	○	○
11	火	保護者会(2)		○	○	○	○
12	水	保育体験学習(3C) 面談終(3)	保護者会	○	○	○	○
13	木			○	○	○	○
14	金			○	○	○	○
15	土	土曜授業日(公開なし)		×	×	×	×
16	日						
17	月	各種委員会		○	○	○	○

18	火	生徒朝会(TV)		○	○	○	○
19	水	職員会議		○	○	○	○
20	木			○	○	○	○
21	金	給食終 クリソキャパ-ソ		○	○	○	○
22	土						
23	日	天皇誕生日					
24	月	振替休業日					
25	火	終業式		×	×	×	×
26	水	冬季休業日始					
27	木						
28	金						
29	土						
30	日						
31	月						
				8(火) 始業式 中学生意見発表会(ルネこだいら) 9(水) 給食始 12(土) 土曜公開日 席書会 16(水)～20(日) I組合同作品展 23(水) 都立高推薦出願 26(土)、27(日) 都立高推薦入試 29(火) 校外学習(2)			

※印は放課後学習教室開催日です。

●12/15(土)は授業日ですが、公開はしておりませんのでご了承ください。